

本輪架

校

学

校

区分	役割	施策(取組の内容等)
	1 学校図書館の施設・設備、資料、指導体制などの読書環境を整えること。	(1) 学校の体制づくり ア 研修による教職員への啓発 イ 年間計画の作成と読書活動の推進 ウ 学校図書館の計画的日常的利用の推奨
	2 児童・生徒の読書週間を養い、豊かな心を育むこと。 3 児童・生徒が主体的・意欲的に読書活動を行えるようにすること。 4 児童・生徒が図書館活用能力を身につけること。	(2) 読書指導の充実 ア 朝読書、読み聞かせ、ブックトーク等全校一斉の読書活動の実施 イ 1ヶ月の目標冊数の設定 ウ 推薦図書を選定(おすすめ本の作成・配付) エ 情報活用能力育成のための「学校図書館活用法(仮称)」の作成 (3) 学校図書館の整備・充実 【設備・資料の充実】 ア 計画的な図書資料等の整備・充実 イ 魅力的な図書資料の充実 ウ 施設・設備の整備・充実 エ 学校図書館の情報化の促進 【人的配置の推進】 ア 司書教諭の配置促進・授業時数の軽減 イ 学校司書の全校配置の促進 【家庭・地域との連携】 ア 学校図書館ボランティアの養成 イ 市立図書館との連携 ウ 家庭への働きかけ(親子の読書時間等) エ 県内外の先進的な事例の紹介 オ 学校図書館の地域住民への開放 カ 保護者向け講習会の企画(PTA活動)

次回は、【4 図書館間等の連携による子ども読書活動の推進】の内容を紹介します。



今月のワンポイント

『人生二度なし』 森 信三 (1896~1992)

つまりこの人生というものは、二度と繰り返すことのできないものである。だから我々は、自分が持って生まれた能力を、ぎりぎりのところまで発揮した上で、棺桶に入るといふくらいの意気込みがなくてはいけないと思うのです。

